

すくらむ21 インフォメーション

2019
8
月号

8 August



2019/06/30現在

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				●ホール抽選会 (2020年8月分)		
4	5	6	7	8	9	10
	●子育てほっとサ ロン2019♪			●避難者ほっとサ ロン ●ちいさなおはな し会	●すくらむ21の保育 室にあそびにいこう!	●異世代交流ブリッ ジカフェ
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
●50代からの生き 方連続講座④	●すくらむ21の保 育室にあそびにい こう! ●インターンシッ プ①	休館日	●すくらむプチマ ルシェ ●女性リーダーの ためのサロン ●インターンシッ プ②	●インターンシッ プ③	●空気環境測定	●協働事業団体交流 会 ●減災冊子改訂MTG ② ●インターンシッ プ④
25	26	27	28	29	30	31
	●ひきこもり女子 会in川崎	●インターンシッ プ⑤	●個別キャリア相 談 ●女性起業家向け 無料相談会	●すくらむ21シネ マ&トーク⑦“潮風 の村から～ある女 性医師の軌跡” ●インターンシッ プ⑥		

8月のおすすすめイベント

29 (木) シネマ&トーク⑦ “潮風の村から～ある女性 医師の軌跡”

山上千恵子監督による、スペシャルトーク。映画を観たあとで、監督の作品への思いや制作秘話を聞きましょう。

【作品解説】

1949年、北山郁子さんは、夫とともに地域医療をやるため渥美半島田原町にやって来た。最初は農村社会に受け入れられず孤独と無力感にさいなまれたが、「自分を活かせる仕事がほしい」と、産婦人科医の資格を取った。村の女たちが、もの言えぬ暮らしの中で、妊娠、中絶で体も心も痛めていることを知り、女性たちの体と心に向き合った。火力発電所の健康被害に対する住民運動も始めた。86歳の今も現役医師である北山さんの、女性が自分自身の身体を大切にできる社会を願う気持ちは衰えない。診察活動が続けながら、性犯罪や性病が増えている状況を憂いて、性教育活動も続けている。あいち国際女性映画祭、アルメニアの女性映画祭などで上映された。

【開催日時】8月29日(木) 13:30~16:30

【会場】1階 ホール

【参加費】無料

【対象】川崎市内在住・在勤・在学の10歳以上の方
(小学生は保護者と同伴でご参加ください)

【定員】80名(先着順)

26 (月) ひきこもり女子会 in 川崎

すくらむ21では、ひきこもり状態にある、または、生きづらさを感じている女性を対象に、悩みや苦勞を気兼ねなく話せる交流会を開催します。将来への不安を感じながら社会参加へのきっかけを失っている、そんな状況はありませんか。ゆっくり、まったりと、お茶会とフリートークでそれぞれの思いを共有しましょう。

【開催日時】8月26日(月) 13:30~15:30

【会場】すくらむ21 研修室

(当日1階の受付でご案内します。)

【対象】女性ひきこもり当事者・経験者、生きづらさを感じている方

(親・支援者の立場の方はご参加いただけません)

【参加費】無料

【予約】不要(途中参加可。時間内出入り自由)



【お申し込み】

電話：044-813-0808

FAX：044-813-0864

受付：9:00~21:30

または、HPの申込フォームから。